



品番 HGW7250GL HGW7450GL
(20W) (40W)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で
説明しています。（下記は図記号の一例です。）



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれ
があります。



禁止

●布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災のおそれがあります。



注意



必ず守る

●照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けると
まれに火災・感電・落下などに
至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」
に基づき自主点検してください。

●本体の取り外しは販売店、工事店に
依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。



接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺に
さわらない

やけどの原因となることがあります。

◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや
その周辺が冷めてから行ってください。



禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に
置かない

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

■取付面



禁止

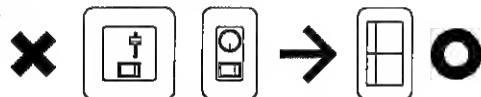
- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
 - ・ 不安定な場所
 - ・ 天井面
 - ・ 補強のない薄い場所
(ベニヤ板や石膏ボードなど)
 - ・ 逆さま取り付け
- ◎ この器具は防雨型・壁面取り付け専用器具です。

■壁スイッチ



必ず守る

- 調光機能が付いた壁スイッチの場合は、
一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



◎ 調光器の取り外しが必要です。

■その他



必ず守る

- 器具の取り付けは、説明書に従い
確実にを行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下
によるけがのおそれがあります。
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電の
おそれがあります。
- 接地工事は、電気設備の技術基準に
したがって行う
接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。
- 使用地域の周波数以外のものを使用しない
間違えて使用すると、火災のおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

- 温度の高くなるものの上に取り付けない
ガス機器や排気筒の上に取り付けると、
火災の原因となることがあります。

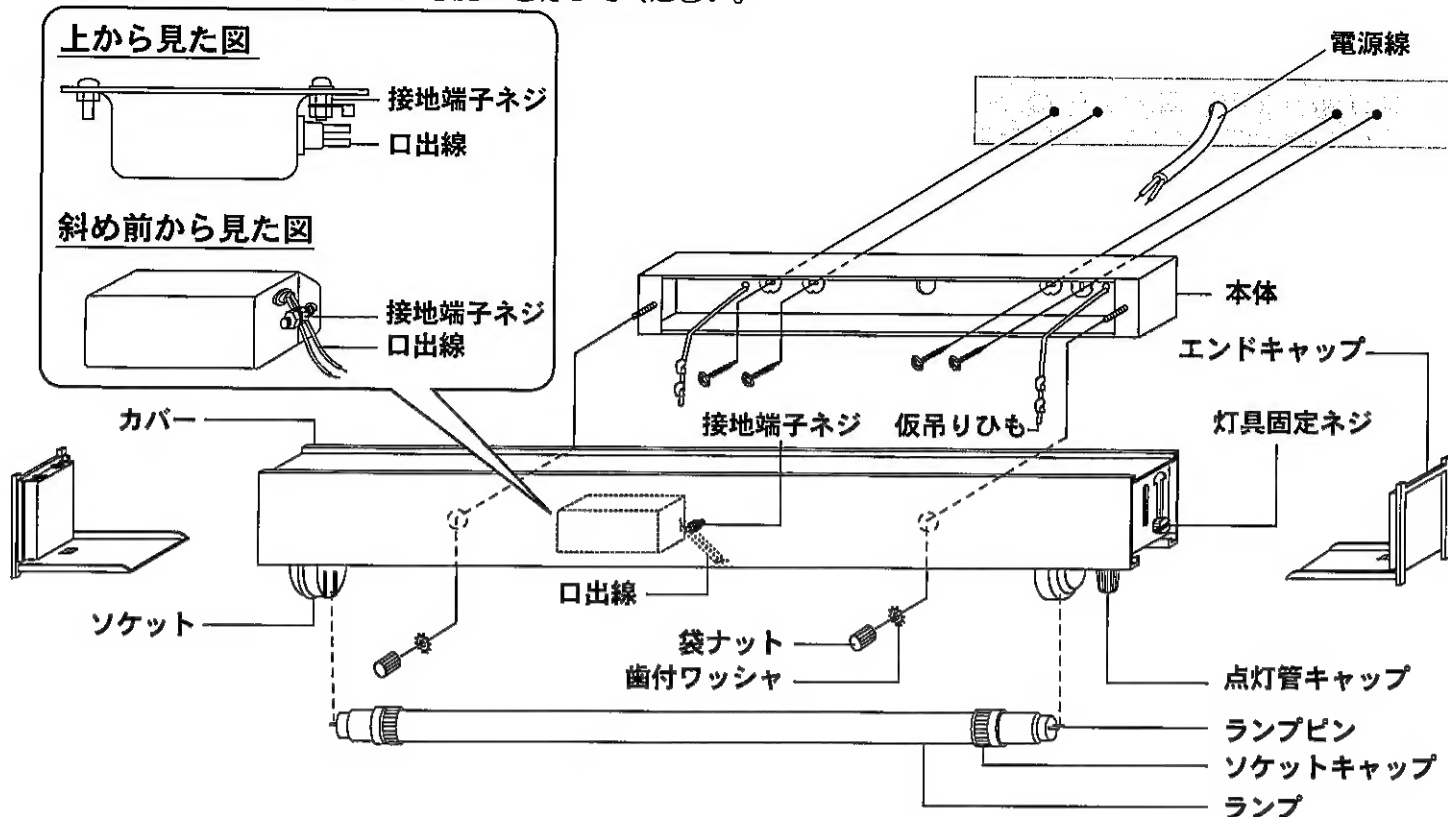


必ず守る

- 付属の梱包材は取り除いて使用する
そのまま使用すると、火災の原因となることが
あります。

各部のなまえ

●器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。



照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前の準備

①付属部品を確認する

木ネジ (2本)
HGW7250の場合



木ネジ (4本)
HGW7450の場合



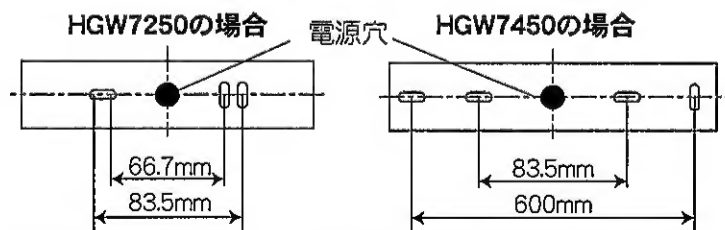
②ランプを外す

☞ 5ページ「ランプを交換する」手順②、③参照

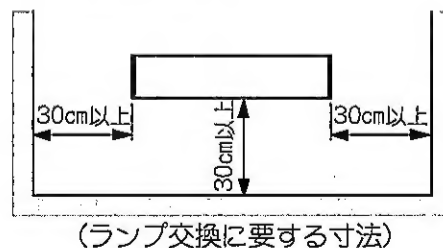
取り付け方

1 壁面の補強材のある場所に付属の木ネジ(HGW7250:2本、HGW7450:4本)で本体を取り付ける

器具取り付けピッチ



取付位置の注意



警告

❗ 本体を確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下による
必ず守る けがの原因となることがあります。

(次ページにつづく)

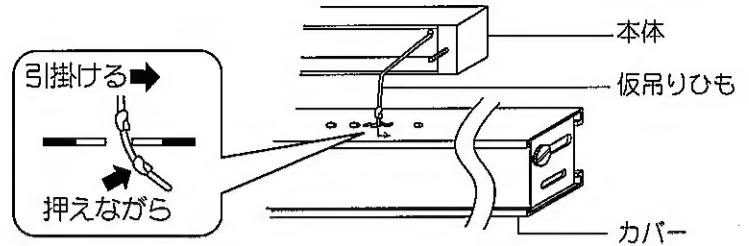
照明器具を取り付ける(つづき)

安全のため、電源を切ってから行ってください

2 カバーを仮吊りする

本体に取り付けられている仮吊りひもの結び目と結び目の間をカバーの穴に引掛ける。

(カバーの内側から仮吊りひもを押えながらカバーの穴に確実に引掛ける。)



3 電源線を接続する

口出線との接続はスリーブ等により確実にしない、防水テーピングを施してください。
(内線規定 125-7-9 に準ずる) 接地端子ネジから D 種(第 3 種)接地工事を行ってください。

警告

電源線を確実に接続する
接続が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

4 袋ナット、歯付きワッシャ(各2個)でカバーを取り付ける

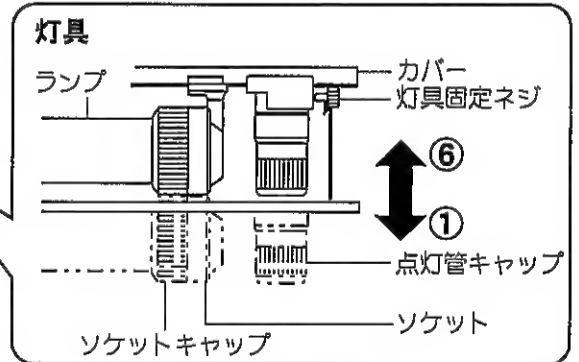
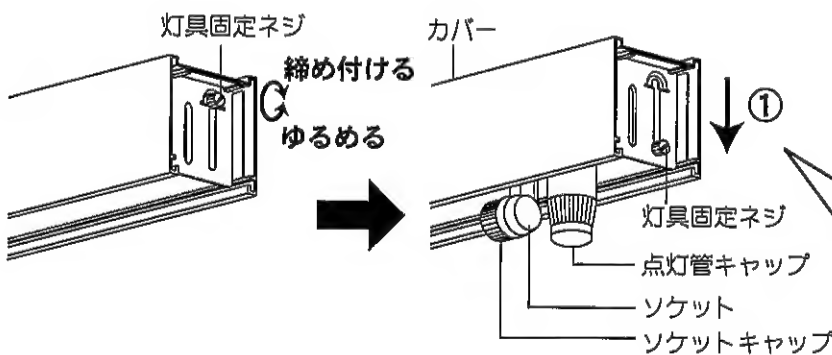
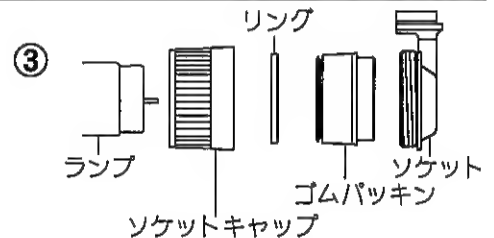
線カミがないことを確認してください。
感電の原因となります。

警告

カバーを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

5 ソケットにランプを取り付ける

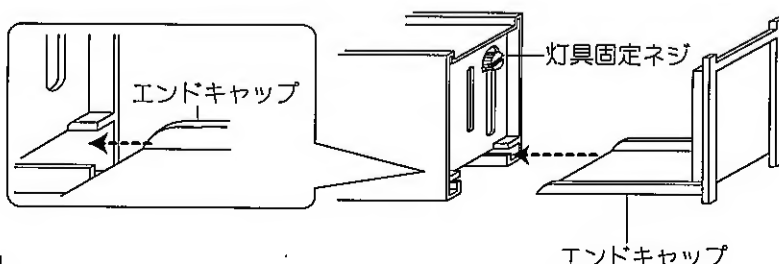
- ① 灯具固定ネジをゆるめて灯具を引き出す。
- ② ソケットキャップを外す。
- ③ ランプにソケットキャップ(リング、ゴムパッキン付)を通す。
- ④ ランプピンをソケットの溝(2カ所)に押し入れる。
- ⑤ ソケットキャップをソケットにしっかりと締付ける。
- ⑥ 灯具固定ネジを持ち、灯具をカバー内に収め、ドライバー等を使い灯具固定ネジを確実に締め付ける。



警告

灯具固定ネジを確実に取り付ける
締め付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

6 エンドキャップを取り付ける



警告

エンドキャップを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

【器具自体の留意点】

- 周囲の温度が低いと、蛍光灯が明るくなるまで時間がかかったり、温まるまでちらつくことがあります。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

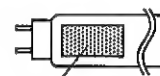
【 周囲の影響 】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

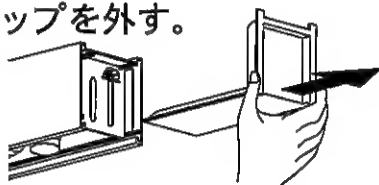
- ランプの明るさが低下したり、点滅を繰り返したりするようになると寿命です。ランプを交換してください。
- パナソニック製蛍光灯をお買い求めください。種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



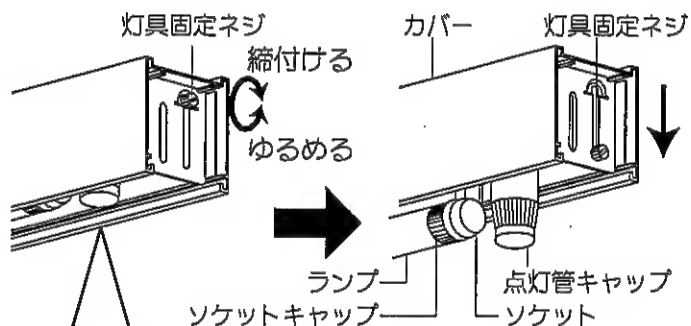
ランプの種類が表示されています。

ランプの交換方法

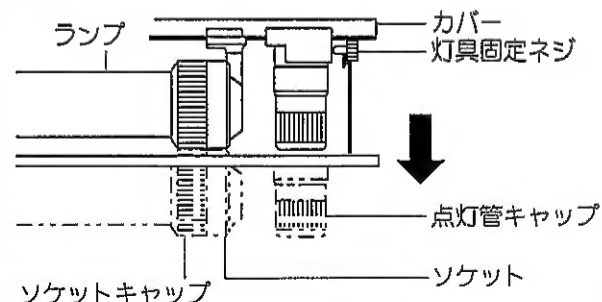
①エンドキャップを外す。



②灯具固定ネジ(2個)をゆるめ灯具を引き出す。

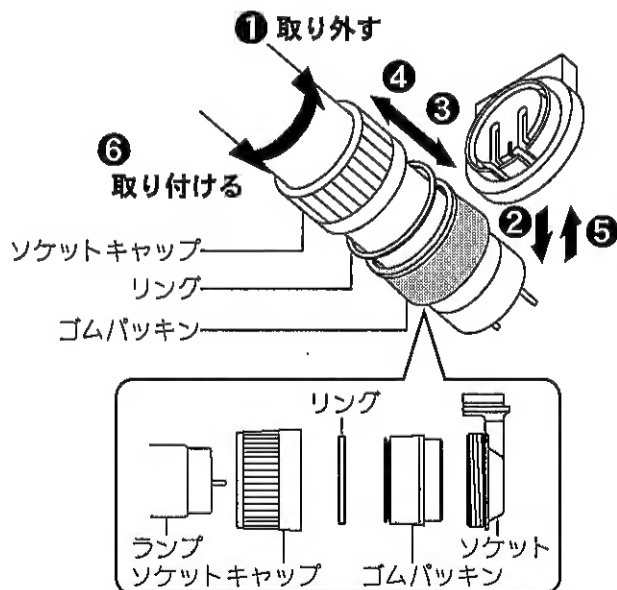


灯具



③ランプを交換する。

- ①ソケットキャップ (リング、ゴムパッキン付き) をゆるめずらす。
- ②ランプピンをソケットの溝(2カ所)から引き下げて取り外す。
- ③ソケットキャップ、リング、ゴムパッキンを外してランプを交換する。
- ④ランプにソケットキャップ (リング、ゴムパッキン付き) を通す。
- ⑤ランプピンをソケットの溝(2カ所)に押し入れる。
- ⑥ソケットキャップをソケットにしっかりと締付ける。



④灯具固定ネジを持ち、灯具をカバー内に収め、ドライバー等で灯具固定ネジ(2個)を確実に締めつける。

☞ 4ページ「照明器具を取り付ける」手順 ③ の⑥参照

⑤エンドキャップを取り付ける。

☞ 4ページ「照明器具を取り付ける」手順 ⑥ 参照

点灯管を交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

①エンドキャップを外す。

☞ 5ページ「ランプを交換する」手順①参照

②灯具固定ネジをゆるめ、灯具を引き出す。

☞ 5ページ「ランプを交換する」手順②参照

③点灯管キャップを外す。

④点灯管を交換する。

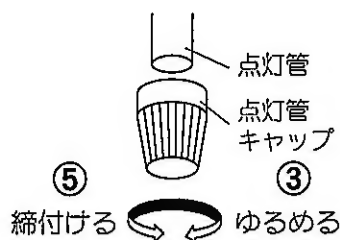
⑤点灯管キャップをはめる。

⑥灯具固定ネジを持ち、灯具をカバー内に収め、ドライバー等を使い 灯具固定ネジを確実に締め付ける。

☞ 4ページ「照明器具を取り付ける」手順 5 の⑥参照

⑦エンドキャップをはめる

☞ 4ページ「照明器具を取り付ける」手順 6 参照



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- カバーのお手入れは、器具から吊り下げたまま行わないでください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性の
ものでふいたり、殺虫剤をかけたり
しないでください。
変色、破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

器具	使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ	点灯管
HGW7250GL	AC100V	50または60Hz専用	22W	20形蛍光灯 FL20SS	FG-1E
HGW7450GL			46W	40形蛍光灯 FL40SS	FG-4P

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談センター」へ！
- その他は、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書について

保証期間はご購入日より1年間です。

（ランプなどの消耗品は除きます。）

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へ
お申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間
の使用の場合、保証期間は半分となります。

■ 補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打切り後
最低6年間保有しています。

注）補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、お買い上げの販売店まで、製品名、品番、
お引き渡し日、故障の状況（できるだけ具体的に）、ご住所、
お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。
保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる
製品については、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック株式会社

インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012